

# 和歌山市地域福祉計画策定に向けた 地域の絆づくり交流会の実施について

## 1. ワークショップの趣旨と実施概要

ワーキングの趣旨

地域の『つながり』を考えよう！  
～みんなで語ろう！これからの地域づくりについて～

ワークショップでの把握項目

- 各地区における課題の共有
- 課題に対する取組

ワークショップの結果

【計画への反映】

- 地域における課題の抽出
- 地域で取り組めるアイデア出し

## 2. ワークショップ概要

参加者:和歌山市民

日時	会場	住所
6月23日(日) 14時から15時30分	中央コミュニティセンター 多目的ホール	三沢町1丁目2番地
6月29日(土) 14時から15時30分	北コミュニティセンター 多目的ホール(2)	直川326番地の7
6月30日(日) 14時から15時30分	東部コミュニティセンター 多目的ホール	寺内665番地
7月6日(土) 14時から15時30分	河西コミュニティセンター 多目的ホール(小)	松江北2丁目20番地7号
7月7日(日) 14時から15時30分	南コミュニティセンター 多目的ホール	紀三井寺856番地

### 3. 進行の仕方

ワークショップの実施は、各地区1回実施です。

#### 地域の『つながり』を考えよう！

～みんなで語ろう！これからの地域づくりについて～

- ①和歌山市の現状等を説明
- ②「地域の『つながり』を考えよう！」をテーマにワールド・カフェ方式で話し合います。※1回目については協議の上、手法を決定。
- ③まとめとして、記入カードを作成します。

#### 各プログラム

**概要:**地域のつながりをどう考えているのか、つながりをつくるためになにが必要か(課題共有)  
 コロナ禍における人のつながりの変化をとらえ、今後のアイデアを生かす  
 →語り合いのあと、たすいけあいカードを作成し、とりまとめる

#### 基本プログラム

時間(目安)	内容	役割	備考
3分	①開会あいさつ	事務局	開会あいさつ、スタッフ紹介など
7分	②和歌山市の現状	JP 総研	和歌山市の現状等を紹介するなどオリエンテーションを実施
5分	③ワークショップ概要説明	JP 総研	今回のワークショップの狙いなどについて説明
65分	④ワークショップの実施	進行: JP 総研	アイスブレイク(5分)
			第1ラウンド(20分)
			第2ラウンド(20分)
			第3ラウンド(20分)
5分	⑤全体共有	JP 総研	カードの記入
3分	⑥まとめ・次回の説明	JP 総研	まとめ、ギャラリーウォーク
2分	⑦閉会あいさつ	事務局	閉会のあいさつ、計画への反映

#### 〈使用カード〉

The image shows a worksheet titled "地域ミライカード" (Regional Future Card) with a blue border. It includes a header with "地域" (Region) and "地区" (Area) fields. The main content area is divided into two columns: "地域で感じる『つながり』はコレ" (This is what we feel about 'connections' in the region) and "『つながり』の課題" (Issues with 'connections'). Below these is a section for "課題解決アイデア" (Problem-solving ideas) with a drawing of a town. There is also a small text box with a downward arrow pointing to the idea section, containing text about the importance of connections in the region.

## 4. 実施結果と当日の様子

◆6月23日(日)中央コミュニティセンター 多目的ホール  
〈当日様子〉



〈意見〉

## 地域で感じる『つながり』はコレ

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・挨拶をする</li><li>・お互いにあいさつを交わし親しくなり、何でも話合えるよう</li><li>・近所のあいさつ</li></ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"><li>・見かけなくなった方がいる時は知っていそうな人に聞いてみる</li><li>・地域での声掛けが大切</li><li>・通学時の(朝・夕)の見守りを必ずしてくれている人</li><li>・公園や歩道の清掃・花植元等してくれている人・独居老人への声かけをしていると「気にかけてくれてありがとう」と感謝される時</li><li>・顔の見える関係づくり</li></ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"><li>・居場所をつくり、集まり、親密になるようにする</li><li>・情報交換をする機会をつくる</li><li>・集まりを多く持つ</li><li>・一歩出て、集まる場へ出かける</li><li>・他地区同士の話し合いでアイデアを出す</li><li>・とにかく外出してもらい、集まる</li><li>・商店街空き店舗で体操教室</li><li>・三世代交流イベントを企画し、誘い合って参加することで家族、友人以外の人と会話し、顔見知りの輪が広がっていける</li></ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"><li>・共同して何か(掃除等)の作業をする</li><li>・レクリエーションの計画と実施(バス旅行)</li><li>・回覧でつながりを感じる</li><li>・地域の体操やお茶会</li><li>・各地区、公園広場にて、高齢者・子供・ママ友、若い人達との交流会(お茶会、花植草、ゴミ集めなど)</li><li>・地域にある各団体人(自治会、老人会・婦人会等に参加)地域のコミュニティに参知する</li><li>・一人暮らしの高齢者の食事会</li><li>・防災研修の開催</li><li>・地域でのイベント(サロン、スポーツ大会)で集まって住民のつながりを広める</li><li>・まつりで地域の人とのつながりが深められる</li></ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校とのかかわり</li><li>・同じ地住民の情報を集める</li><li>・小学校の子どもたちとの交流</li><li>・民間企業の協力</li></ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"><li>・心のつながりをみんなともっと接するよう心がけていきたい</li><li>・相手の受け方</li></ul>

## 『つながり』の課題

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶が出来るつながり</li> </ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出が出来ない老人への対策</li> <li>・たくさんの方とおしゃべりをし、おせっかいをすること</li> <li>・民生委員のなり手いない</li> <li>・興味のない人にどうして参加してもらうか・ひきこもりっている人を、外に連れ出す</li> <li>・声かけが大切だと思う</li> <li>・一人住まいの高齢者に対するフォロー</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆が集まることにより一人ひとりの状態や家族構成等が理解出来てみんなが親みやすくなる。</li> <li>・スポーツジムに参加している。高齢になっても頑張っている。100才まで頑張ります。健康で1番です。</li> <li>・若い世代(特に女性)行事の手伝いをお願いしにくい(仕事をしている)</li> <li>・体操をする会場に使える場所のデータがほしい</li> <li>・自治会に入ってくれない(特にマンション)</li> <li>・空き店舗が多い</li> <li>・地域で高齢者の自治会脱退が増えている</li> <li>・地域の人が集う場所がない</li> <li>・居場所の確保資金の調達式</li> <li>・井戸端会議には、時々、参加する</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも歩ける人になるよう身体を動かす、体操をすすめる</li> <li>・いかにして交流イベントの参加者を増やすか</li> <li>・若い世代の地区への関わり方</li> <li>・月に1回ふれあいサロンで歌・体操に参加し、振り込み詐欺にひっかからない話とかいろいろな出来事をたのしく話しあいの場をつくっていきたい</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・婦人会・子供会・老人会等、地域の様々な団体とどうつながってゆくか協力していけるか</li> <li>・地域の人が必要な地域の社会資源の情報が住民に届かない</li> <li>・小学校との交流ができれば、世代を越えてつながれるのでは、..</li> <li>・各自治会、老人会各団体とのつながりを深くする</li> <li>・自治会・婦人会・老人会・民生等、手をたずさえて、コロナ後の活動を始める</li> <li>・各種団体との連携</li> </ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半ばは自分の幸せ、半ばは他人の幸せがつながりの基本</li> <li>・相手の思いやり</li> </ul>

## 課題解決アイデア

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小まめに各家庭を訪問し、話し相手になることが大切</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動には、なるべく参加する</li> <li>・集まれる場所、企業などから、借りられる場所などの MAP があれば集まりやすい</li> <li>・子ども食堂など若い人や、お年寄りの交流にも連なげるのでは</li> <li>・今まで無関心な事でも、自分の思いちがい、又、人の言われることが、深く理解出来る様になる。何事にもつとめて参加する様に心がけていく。</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三世代交流の際など、つながりやすい機会を多くする活動が必要</li> <li>・三世代が参加できるイベントを考え、やり続ける</li> <li>・イベントを企画する。→集まれる人だけでも集まり、まずは小さい輪を→そこから大きい輪に広げていくか</li> <li>・健康体操などで楽しくやりはじめる</li> <li>・イベントを増やし、参同する仲間を増す</li> <li>・地域で清掃活動(1回/月)実施</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三世代が小学校の子ども達、65才以上の人々、若い PTA の人達と交流をもつこと</li> <li>・各人のつながりをつくる自治会活動の活性化</li> <li>・地域のニーズ調査を行い。困っている事はなにか、困っていることから助られる人を把握する</li> <li>・見守り、ゴミ出し等のニーズを把握し、それをマンチングする仕組みづくりを行う</li> <li>・介護施設や企業とつながり、地域の人が集う場所を確保する</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来るかぎり、何事にも参加を促す</li> <li>・情報はスマホ時代</li> <li>・SNS 等を利用するのも良い</li> <li>・社会資源の情報発信を自治会の回覧版や・スマホの公式ラインで発信する</li> </ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず何か動き出す。自分自身で一步をふみ出す</li> <li>・とにかく動き出すこと</li> <li>・気に掛かることがあれば一步踏み出す勇気が「つながり」へと発展すると思う</li> <li>・相手の思いやりの心構いを持つ</li> <li>・何かできる事から地道に始めていくしかない</li> <li>・できれば継続することができればいい</li> <li>・継続は力なり、あきらめずに身近かで出来ることからはじめたい</li> <li>・心配り、自分が元気であることが大切</li> </ul>

◆6月29日(土)北コミュニティセンター 多目的ホール  
〈当日様子〉



〈意見〉

## 地域で感じる『つながり』はコレ

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・向こう三軒両隣(良い言葉と思いました)</li><li>・あいさつ会話声かけ</li><li>・自治会で日を決めて学校に出むき、あいさつなどの声かけを行うことをしている</li><li>・あいさつ活動</li><li>・小さいことでも日々のあいさつ等</li></ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"><li>・顔の見える関係づくり</li><li>・三軒両となりのおつきあい</li><li>・他人の子どもとのふれあい積極的に</li><li>・民生委員で、子どもの見守り挨拶活動をしている(朝登校時)</li><li>・向こう三軒両隣までの安否確認</li><li>・世代をこえたつながり</li><li>・小学校・見守り、挨拶活動</li><li>・一人世帯の方への声かけ</li></ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"><li>・つどいの家をつくる</li><li>・趣味の会等での集い</li><li>・おしゃべり等</li><li>・集まりの場</li><li>・子どもの集まり</li><li>・ご縁会(子ども食堂)</li><li>・足の不安の人が多く中、みんなの集まる場所までの移動手段と考える</li><li>・笑顔で楽しく集まる場所づくり</li></ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域活動に参加する</li><li>・婦人会老人会への参加をすすめる</li><li>・公民館中心にイベントの開催</li><li>・地区行事への参加(文化祭他)</li><li>・ふれあい食事会</li><li>・行事に参加すること</li><li>・何か行事をして参加してもらう</li><li>・健康カフェ</li><li>・地区ロンに参加して、みんなと交流を深めることが大切。</li></ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・小学校との交流</li><li>・若い人の考えが知りたい</li><li>・『子供』の活動を通して地域住民のつながりをつくっていく。</li><li>・民児協や社協の皆さんと子どもや高齢者とのふれあい活動、学校との連携</li><li>・民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、自治会役員をつまがり</li></ul>
顔見知り	<ul style="list-style-type: none"><li>・顔が見れる、声が聞ける関係</li></ul>



## 『つながり』の課題

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報に聞けない。聞いても教えてもらえないため、動けない。どこまで入っていいのか？どれだけ親しくなれるか？むずかしい</li> <li>・地域のつながりが弱くなってきている最近では新しく引っ越して来た人自治会にも入らない人が多い</li> <li>・声をかけることで家族の話をしていても「個人情報」と言われ、教えてくれない</li> <li>・みんなの中へ入って行くのが好きでない方々をどう見守って行くのが課題。</li> <li>・声かけが1番のつながり</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通＝コミュニティ参加したくても行けない・自転車、車のれよく・体調(腰、ヒザ痛など)</li> <li>・自治会・老人会などへの不参加・集まる場所に地域差がある</li> <li>・情報量が少ない</li> <li>・独居の方が外にでる手段</li> <li>・つながりを求めている人はいるが、方法が分からない</li> <li>・負担にならないことが必要</li> <li>・地域の中にちょっとした集りが出来る場所。(若い世代、高齢者の世代)</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高化・地域活動への関心が低い</li> <li>・自活会に入っていない家も多い</li> <li>・婦人会の参加も少なくなり近所の井戸端会議も減ったよう思う</li> <li>・若い人の自活会の参加少なくなった</li> <li>・宅地造成等で山口へ来られた方は、なかなか自治会に入ってはくれない。</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の流れが「個人情報」保護に動いていて、活動がむずかしくなった。特に若い次世代の方たちのコミュニケーションがとりにくい</li> <li>・自治会を退会する人が多くなる。若い方が自治会加入しない。声をかけるタイミング?が難しい。</li> <li>・高齢者が増えて、空屋が増えてきた</li> <li>・自治会に入らない人もいる</li> <li>・みんなと足並みが揃わない。(特に若い人)</li> <li>・個人情報の厳しさが、色々な活動がむずかしくなっている</li> <li>・自治会・老人会などの加入が少なくなっている</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人会入会の案内・方法の広聴を工夫する。(私自身知りませんでした)</li> <li>・地域福祉計画は地域住民に周知されていない。市役所の職員、行政などの活動を支える仕組みができていないと感じる。</li> </ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもらずに積極的に行事に参加する気持ちが大切!異年代交流!!</li> </ul>

## 課題解決アイデア

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(水害、地震、台風)→地域をみんなで守ることを考える場所づくり</li> <li>・子どもの見守り、高齢者の見守り</li> <li>・現在のつながりをどう維持していくかだけでも大変</li> <li>・声かけが大切ですかね(何かきっかけをつくって)</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティづくり</li> <li>・意見交換し、提案していかないといい方向へ進まない</li> <li>・何とか工夫して若年層の方にも参加いただきたい</li> <li>・年令、性別等に関係なく活動できる場や種目を増やしていきたい魅力のある集まりを工夫していくことが大切</li> <li>・交通の便利、もっとスマートに</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回のミゾ掃の時間を他の世代の方との交流につなげたい</li> <li>・地域で参加しやすい行事を行う</li> <li>・気軽に参加できる雰囲気づくり</li> <li>・地域でみんなが参加出来ることを行っていく自治会主催の祭り、または子ども食堂などをすることであつまれる場所をつくる</li> <li>・地域イベントに参加しやすい状況をつくる</li> <li>・ご近所で声かけしていく</li> <li>・イベントを地域で開催する</li> <li>・「こういう時は、みんながこまる!」あなたなら(この地域では)どうするかをみんなで考える会をもつ</li> <li>・地区でのサロン会サークル・教室を通じて知り合いを増やす</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・守秘義務が出来るので情報交換は積極的にする</li> <li>・いろいろな会を開いてくれるが意見を聞けるようにしてほしい</li> <li>・自治会の不参加の方にも会相当分の共益費として集金してほしい</li> <li>・ゴミ置場&amp;外灯代など諸費用分として三軒両となりで家に声かけて老人会、自治会のイベントなど、声をかけて外出をすすめたい</li> <li>・手伝えることがあればお互いに助け合いたい</li> <li>・小学校と密に交流しているので、地区行事には参加はしてこられている(自治会に入られていない方)</li> <li>・行政側の方がもっと地域に足を運び住民の声を聞く</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集いの場や行政の情報発信</li> <li>・地域でやっていることを住民の人に知ってもらおう。</li> </ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何とか地域の活動に参加してもらおう(負担もかりずに)自分から率先して行ってくれる人はなかなかいない</li> <li>・何人かと一緒に参加してもらい、巻き込んでいく。</li> <li>・気にかける!!だけでも前に進めるのではないかと思います。</li> </ul>

◆6月30日(日) 東部コミュニティセンター 多目的ホール  
〈当日様子〉



〈意見〉

## 地域で感じる『つながり』はコレ

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・おすそわけをする</li><li>・あいさつする</li><li>・声をかけて、あいさつ、井戸端会議</li><li>・顔見知りになる</li><li>・あいさつ程度のつきあいが多くなった。</li><li>・住んでいる場所は、分からないけど、道端で会うとあいさつはする</li></ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"><li>・小学校への登下校の見守り</li><li>・班でのごみそうじ当番などの助け合い</li><li>・一人暮らしの人との声かけ健康確認</li><li>・近所の見守り、子どもたちとのつながり</li><li>・どう助け合うか地域の特色が違う</li><li>・高齢者への見守り</li><li>・子どもの見守り、つながり</li><li>・民生委員として近所の見守り、祭りなどで地域の方がふれあえる機会</li></ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"><li>・老人会、自治会で色々な活動でつながりをつくる</li><li>・老人会で具体的に活動していることの中で話し合った(何気なく)こと</li><li>・働きながらの介護(共働き)</li><li>・自治会の参加について</li><li>・老人会について</li><li>・自治会、班、子ども会</li><li>・地域子育て支援拠点→なくなった</li><li>・公民館サークル活動</li><li>・井戸端会議をする光景が見えなくなった</li></ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の行事があると、もっと深く知に合える</li><li>・溜池提休の草刈り、雑木切り、地域の溝そうじ、村の共同墓地清掃</li><li>・老人会主体で行うラジオ体操(毎日)</li><li>・児童公園、神社周辺の草刈り</li><li>・老人会⇒地域の仕事は老人会が担っていることが多い</li><li>・バス旅行や夏まつりイベント等を通して集まる→これも減ってきてはいるが</li><li>・自治会や老人会と特別養護老人ホーム2ヶ所で1年おきに芸能大会をしている</li><li>・夏祭りに屋台を出して、地域の人達が安いお金で品物を購入して、ふれあうことができる。</li><li>・自治会の総会に特養も参加して、活動を見守っている</li></ul> <p>地域性はあるが、イベントなどを通して学校の夏祭りなどで、民生委員で参加して子ども達とのつながりを大切にしている</p>
連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会、地区社協等、連携を密にして地区住民と一つになることが最も大切である</li></ul>

## 『つながり』の課題

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の手助けや、子供の見守りが、出来ていたり、つながれる場が、もっとあれば良い。</li> <li>・地域の子どもの数、スーパーマーケット、(医院)の減少</li> <li>・車の運転できない人は、たいへん</li> <li>・近所で孤立してしまう人がいる。つきあいがうまくできない→どうすればよいか。わからない</li> <li>・昼は仕事をされていて、留守宅が多い。</li> </ul>
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつから相手とつながる</li> <li>・日常のあいさつ、声かけなど</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に参加しない</li> <li>・老人(一人暮らし)の人とのかかわり</li> <li>・買い物難民空き家</li> <li>・役員のなり手と参加依頼に応じない場合</li> <li>・強いリーダーがいない</li> <li>・老人会で会員は多いが実質活動している会員が少なくなって来た。特にコロナ禍で活動が制限され、つながりがなくなった。</li> <li>・高齢者の人と人とのつながり(旅行、カラオケ、体操)</li> <li>・趣味を生かしたつながり、クラブ、健康体操など、色々なつながりを通して絆をもつ</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつりなど地域の方が集まりやすい</li> <li>・自治会に入っていない人も多く、ゴミ出しはしているが、その後の掃除はしない</li> <li>・スーパーがなく老人がかわいそう</li> <li>・つながりの夏祭り・〇〇会・・・の復活・コロナ事情で減ったつながり→元に戻すつながれる場(スーパー、医院他)がなくなっていく</li> <li>・次世代の子供達の減少</li> <li>・溝掃除で皆と集まった時に、色々な情報が聞ける</li> <li>・民生委員さんの声かけで元気になったり、意欲が出たりする</li> <li>・自治会に入るきっかけのない人、入りたくない人、自治会に入れたい人は孤立しやすい</li> <li>・自治会の入会がないので、色々な行事に参加がない子供の少子化・人員の増加住みやすい市に！</li> <li>・新しく住まわれる人達が、元々住んでいる地域のルールを知らない→知らうとしない</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人会や自治会への不加入が増えている。</li> <li>・支援のあり方・参加率(メリット、デメリット)うまく活用(シニアの知恵・行動力)等</li> <li>・共働きが増え、なかなか自治会に入る人や関わりが少なくなっている</li> <li>・家族葬が増えて、ご近引つきあいが減った要因かも知れない</li> </ul>

## 課題解決アイデア

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に近所の方々とあいさつをしたり、会話をする何よりも普段からの付き合いが大切参加しやすい行事</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の隣組の復活・各団体の横のつながり(社協・民生・自治会等)</li> <li>・今日行く所がある(教育)今日用事がある(教養)グランドゴルフをしよう(生涯スポーツ)</li> <li>・集まりの会等の復活、挨拶し合う</li> <li>・多くの人と顔を合わす様にする。わずらわしくても、自治会等に参加すればいいのでは?</li> <li>・ラジオ体操等をきっかけに、地域の人と知りあえる。</li> <li>・話し合いの場をもっとつくる。</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭りや地域の行事の開催を増やす</li> <li>・体操、バス旅行、パークゴルフ、グランドゴルフ等で人間関係、病院、医者の情報などいろいろな相談に応じる</li> <li>・みんなでまちなかを歩くイベント、なぞとき(←こどもが大好き)地域をこえてのつながり、お祭り、ライドシェア</li> <li>・交流会のようなワークショップを数多くひらくことが大変良いと思う</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体と地域が一つになること</li> <li>・行政側より活動に支援もあるが、全般的になんでも良いと言うわけではない</li> <li>・「それぞれの地域、地区毎に工夫して下さい。」とか、そういうことだけでは解決できないことが多いかもしれない</li> <li>・地域での工夫を例として、それぞれ示し、もっと小さい、地方ごとに話し合える場が必要</li> <li>・人口減少にむけたコンパクトに実践できる策定・合理化、整理統合</li> <li>・自治会、民生、老人クラブの関係者の手助けが必要</li> <li>・学校行事に参加をうながす</li> <li>・消防団、民生、社会協議会などラジオ体操で住民同志のつながり・老人会、子ども会があればつながりやすい</li> </ul>
心がけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなひとりひとりががんばっている。でもいつまでもできるか?</li> <li>・一人一人の協力が課題解決へつながるのでは。</li> </ul>

◆7月6日(土) 河西コミュニティセンター 多目的ホール(小)  
〈当日様子〉



〈意見〉

## 地域で感じる『つながり』はコレ

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・先ずは挨拶から</li><li>・地域で仲良く、ご近所の方に興味を持つ</li><li>・少し顔を見なかったら声掛けをする</li><li>・あいさつ運動、中学校との情報交換”</li></ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"><li>・お節介おばさんが大切</li><li>・”孤独””一人ぼっち”と思わないで、誰かが私のこと気にかけてくれる人が居ると思えるだけでも心が安らいで生活できる</li><li>・困った事があれば、気軽に話ができる、又、助けあえる。</li><li>・遠くの親せきより近くの他人のよい関係が理想</li><li>・子ども見守りパトロール隊</li><li>・困った時、助け合える</li><li>・1人住いの方への訪問</li><li>・地域の子どもは地域で守るをスローガンにし、「お帰りパトロール」隊発足 20 年、地域のつながりが強くなっている</li><li>・子供から老人まで地域みんなが知っている</li><li>・笑顔で声かけ</li><li>・訪問でつながる</li><li>・行事等でつながるきっかけをつくる。</li><li>・高齢者を大切に子ども達</li><li>・子どもの見守りを通じた、子供達との交流</li></ul>
自治会	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会、各種団体、『つながり』があって毎日楽しく頑張っている</li><li>・自治会活動の充実</li><li>・自治会が基本!連合会、老人クラブも協力しあって!</li><li>・自治会もしくは班で活動できるように</li><li>・自治会員を増やせるように取り組む</li><li>・自治会で活動する内容はたくさんある(全年参加できる)</li><li>・自治会もしくは班で自助・互助に取り組む</li><li>・自治会のメリットを増やしていく(デメリット&lt;メリット)</li><li>・自治会で楽しくなる物(夏祭り・盆踊り)行事をして、つながりをもつ</li></ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"><li>・一緒にランチ、コンサートも行く</li><li>・色々な場所に出かけ、皆のはなしを聞き、色々な輪の中に入っていくこと</li><li>・サロンなど、居場所づくり</li><li>・若い人とのつながりがない</li><li>・いろいろな交流の場をつくる</li><li>・地域活動、会話(老人クラブ)</li><li>・各年齢のつながり(交流)ができればよい</li><li>・集合住宅の中の管理組合の集まりを通して、住人の方と話し合う場がある</li></ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区組織活動を通して、人と人がつながるきっかけがあればと思う</li> <li>・健康体操、サロン(おしゃべり)</li> <li>・サロンでのおしゃべりして仲よく元気に!”</li> <li>・体操、サロン、カラオケ、コーラス</li> <li>・近所でよくおしゃべりをする事</li> <li>・つながれる居場所(私設図書館、コミュニティカフェ)</li> </ul>
<b>地域行事</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の清掃活動等の地域活動</li> <li>・楽しく感じる行事</li> <li>・祭、花火大会、カラオケ</li> <li>・子どもも高齢者も楽しめるもの</li> <li>・お喋りサロン青空市場</li> <li>”月/1回の自治会館でのカフェ等の集い</li> <li>・花見等の自治会全体での行事</li> <li>・各団体の催しで、ゴミ拾い、お茶会、体操等でつながっている</li> <li>・ラジオ体操・ゴミ拾いなど清掃活動</li> <li>・お祭りの実施</li> <li>・3世代交流行事の実施</li> <li>・行事に参加をしてもらうこと</li> <li>・いろんな活動(奉仕活動、防災活動)に参加できる環境がたくさんあるといい!!”</li> <li>・身近な地域活動(ごみ拾い+防災活動+まち歩きイベント等)</li> <li>・地域の夏まつり、神社のまつり、地域の高齢者の為のサロン等の催物に参加する</li> <li>・夏祭りなどの行事を自治会でやりとげた時、特に子ども達が自主的に参加した時、これからにつながる</li> <li>・ごみゼロ活動</li> <li>・お宮のまつり運動会”</li> <li>・祭りや自治会などの行事を通じてつながりをもつ</li> <li>・夏休みのラジオ体操</li> </ul>
<b>連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婦人クラブ、保育所や小学校への訪問(紙しばい、昔あそびなど)</li> <li>・保育園と自治会主催の夏まつり</li> <li>・学校行事への参加</li> <li>・小学生との交流</li> <li>・困った時は情報発信</li> <li>・地区社会福祉協議と民生委員が提供する高齢者(独居)お食事会・サロン等に参加することによりつながりをもたせる</li> <li>・保育園・小学校の子ども達の参加は、年齢をこえてのつながりで素晴らしい”</li> <li>・各種団体(地区の)での活動</li> <li>・学校との交流(幼保含む)</li> </ul>

## 『つながり』の課題

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化・おせっかいをする人の減少</li> <li>・災害時の助け合いでは皆で集まることが少なくなったので情報交換が出来ない</li> <li>・独身、身よりのない高齢者がいる</li> <li>・地域での子供見守りの継続</li> <li>・子供の人数が減り、お年寄りの方が多くなっている</li> <li>・一人暮らしの高齢者の世帯数が多い</li> <li>・昔いたお節介おばさんがいなくなり、お隣りの人とも交流がないことが多い</li> <li>・空き家が多くなり、治安が悪い。</li> <li>・子供が少なくなり、高齢者は、外に出て行ける人は、まだ良いが、家にこもりがち な方が様子がわかりにくい</li> <li>・空き家の増加・独り暮らし高齢者の増加・家の中の問題(ひきこもり、障がい et)を 近所の人にしられたくないと思っている</li> </ul>
自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会等で居場所をつくってほしい</li> <li>・行事を進行させる自活会を継続させる</li> <li>・自治会、老人会などの入会をしない又は参加しない</li> <li>・自治会役員の高齢化により自治会自体消滅の危機</li> <li>・自治会等参加率低下←転入、転出による人口流動化</li> <li>・少子高齢化の中で自治会活動の減少をどうするか</li> <li>・隣、近所とのつながりが多い。</li> <li>・特に新しく引越してきた家庭は自治会にも加入しないし、あいさつしにくい</li> <li>・自治会に入りたくない人がいる</li> <li>・自治会は人少ない、面倒ごとばかり、やめたい</li> <li>・新しく加入される自治会員がない。高齢でやめる方が多い</li> <li>・自治会を退会したい(高齢の為、いろいろな役をする時間がない。)</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが参加出来る場を増やしていきたい</li> <li>・近隣同士の交流が少なくなっている</li> <li>・いろんな行事をして欲しい</li> <li>・若い人、子ども、みんなをまき込んで、地域のつながりの大切さをみんなで確認し 合って防災・Xmas会 etc...自治会・社協・各種団体と手をつないで行う</li> <li>・年代、世代間のつながりをつくること</li> <li>・参加者が同じ人になる</li> <li>・家から出てこない</li> <li>・若い人が参加しない。</li> <li>・子どもが少なくなり、高齢者(一人暮らし、二人暮らし)世帯が多い</li> <li>・高齢者が多いのでつながりがない</li> <li>・近所など無感心、つながりをいやがる若い人の参加が少ない</li> <li>・現役世代が共働き、少子化等世代を越えたつながりが難しい。高齢者が考えるよ り現役世代が、中心に進める必要がある。</li> </ul>

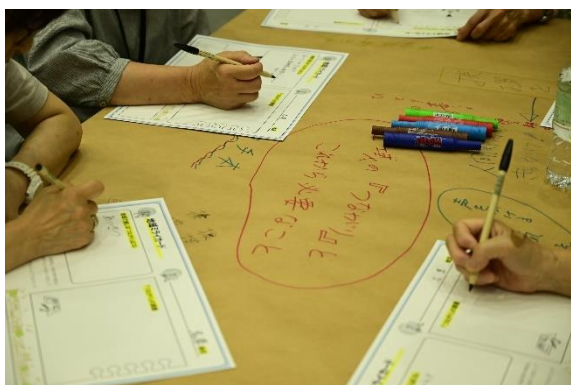
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなアイデアがある中でどのように活動を実施するのか、誰が中心となるのかというのが難しい...</li> <li>・近所づきあいの希薄化・高齢化の中での交流・人口の減少・子どもの減少</li> <li>・出かけやすいようにしたい(交通など)</li> </ul>
<b>地域行事</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱意をもって次の時代の人を育てる</li> <li>・楽しいと感じること</li> <li>・地区の活動に参加する若い方が少ない</li> <li>・集まりに参加するのは、高齢者が多い。</li> <li>・退職して、時間の余裕があるからか...若い人は子育て、仕事に忙しく、時間がない</li> <li>・若い人の参画</li> <li>・近頃は、子どもたちの数も減少し、関わりが少なくなっている</li> <li>・地域によってはご近所同志の関係が希薄になりつつある</li> <li>・高齢者同志のつながりは深い、若い人とのつながりが少ない</li> <li>・PTAの保護者間のつながりも以前よりは、活動も活発ではない様子</li> <li>・高齢になり、あまり外に出なくなった</li> <li>・色んな世代の方々が交流していける運営のあり方</li> <li>・催し物ない・地域活動に参加しない、興味ない人が多い。</li> <li>・体操(健康)で活動(月/2回)・レクリエーション(花見、輪投げ)・人の会話</li> <li>・地域活動+ワクワク(楽しさ)例:防災訓練+まち歩きやゲーム要素をつける</li> <li>・地域活動の参加者が限定されている</li> <li>・少子高齢化の進展により溝掃除や他の地域の奉仕活動がなり立たなくなっている</li> <li>・つながり活動をリードする人が少なくなっている。→役員になる人がない</li> <li>・高齢化、世帯減。若い世代が少くなり、行事、集りが中止、休止となったものも多い</li> </ul>
<b>連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進み、限界集落となっており、将来どうなるのだろうか心配。若い人が来て住んでもらいたい</li> <li>・奉仕の活動を多くする</li> <li>・自治会をはじめ、子ども会、老人会、婦人会が頑張っている</li> </ul>
<b>情報発信</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きっかけやはじまりの情報が伝わっていない</li> </ul>

## 課題解決アイデア

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会や老人会での催し(例えば花見の会やカフェなど)で顔を知り、あいさつができるようになる。</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集まるための移動手段を考える必要あり</li> <li>・今のままだとつながる人が少なくなって廃虚となってしまう心配がある</li> <li>・私自身のご近所さんも隣は空家、住んでいる人はほとんど 80 歳代、若い人に来てもらいたい</li> <li>・色々な催し会などを企画することで地域の方が参加するようになってくれたらいいと思う</li> <li>・婦人会等の人集め、自治会単位で開催も良い</li> <li>・自分ごと+(ワクワクするような地域活動。こんな地域にして行こう!!ビジョンづくり。誰がいつまでにという(5W1H)具体的な計画&amp;実施</li> <li>・40代、50代の人材をまとめる組織をつくり、地域のつながりづくりに有効なイベント等の担い手とする</li> <li>・子どもから、高齢者までつながるような活動</li> <li>・高齢者(移動手段を持たない)が参加できるよう送迎のアイデア</li> <li>・みんなが自治会に参加して楽しい色々な行事に参加</li> <li>・興味のあるサークル等に入り、友達をつくる</li> <li>・サークルでの活動で人との交流の機会をつくる</li> <li>・特に若い人の参加を促すような仕組づくりを行う</li> <li>・できないことを無理強いしない</li> <li>・会話を大切にす—会話が出来る場をつくる</li> <li>・人と人の会話で活動が高まり拡大していく</li> </ul>
自治会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会等による夏祭り</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楠見ふれあいサロン、つれもて体操、楠見はひとつまつり開催している</li> <li>・2ヶ月に1回程度ですが、“井戸端会議”というネーミングで、一人暮らしの高齢者を中心に地区会館に寄ってお弁当を食べながら、お笑いのビデオを見たり、自由におしゃべりの時間をつくる機会をつくっている</li> <li>・3世代が交流できる行事を実施(加太では友ヶ島ハイキングとごみ清掃を実施)</li> <li>・学校行事へ積極的に参加、高齢者の方の食事会</li> <li>・自治会主催のお祭り等で地域のつながりを認識してもらう</li> <li>・奉仕活動の拡充</li> <li>・小さなお子さんからお年寄りの方まで、誰でも参加できるイベントが日常としてあると嬉しい</li> <li>・出来ることを出来る人が出来るタイミングで、気楽に気軽に</li> <li>・溝掃除問題、孤立孤独死、自治会のなり手がいない</li> <li>・小さい子どもから高齢者までがいっしょにできる活動を共同でする</li> <li>・若い世代の参加できる行事を考えていく</li> </ul>

連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人の参加・各会(自治会、婦人会、民生、老人クラブなど)活動を活発にできれば良い</li> <li>・学校を中心とした活動をしたらいいのでは</li> <li>・小中学校との交流を増やす</li> <li>・誰でも楽しく話ができる世の中になるよう子どもの教育にしっかり力を入れてほしい</li> </ul>
心がけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に気を付け、食生活や運動、規則正しい生活を個人で頑張ろう</li> <li>・一人一人が積極的もの事に参加すること</li> <li>・何事も誘い合うこと・お祭りに参加がすること</li> <li>・多様なイベントを開き、そこから水平展開していく、特効薬は無いと思うので地道に作業をする</li> <li>・自治会、民生委員など、どの会に属していても属していなくても自分で住む地域は自分の手で..という考えを広めたい</li> <li>・自分が住民として地域がよくなることを考えて活動しないといけない</li> <li>・住んでいるところは自分たちできれいにしていこう!「住んでいるところは自分たちでよくしていこう!!」という共通理念で動く</li> <li>・「自分と、一つとなりの人をよくしていこう」という教育していく</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事などの PR を積極的に行うなどできるだけ多くの人に参加してもらえるようにする</li> <li>・あきらめずにだれにでもアプローチする!</li> </ul>

◆7月7日(日) 南コミュニティセンター 多目的ホール  
〈当日様子〉



〈意見〉

## 地域で感じる『つながり』はコレ

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"><li>・挨拶をすることが大切</li><li>・挨拶を子どもも含めてするとコミュニティが広がる様に思う</li><li>・先ずは挨拶から!</li><li>・あいさつが大切!!</li><li>・子どもも高齢者も挨拶で、つながりが(少しの)できる</li><li>・あいさつが一番大切だと思う</li><li>・朝あった時、挨拶をかわす</li><li>・小、中学生のあいさつ運動と見守り</li></ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"><li>・勇気を持って会話が続くよう、心掛ける</li><li>・一人暮らしの人に対して、近所の人は捨てたものではない</li><li>・近所の人も高齢者の1人住まいが多く、話す機会がない(家から出てこないため)</li><li>・隣の人と声をかけあう</li><li>・向こう三軒両隣(出来だけ小さい規模)</li><li>・3から5軒常に声かけ(見守り、防災)を行う</li><li>・「向こう三軒、両隣」(一人暮らし等の世帯は、特に近隣に気にかけてくれる住民が必要では)</li><li>・近所の方でいつもの状況で変わったことがあれば気づき・見守りする(窓の明り、洗濯物、郵便物等)</li><li>・自治会・社協が協力して、独居老人へのアプローチを多くし、独居高齢者未満にも気をつけて行動していく</li><li>・防災の件を多くに理解を求め、意見交換を多くする場所を時間かけてつくっていく</li><li>・声をかけあう</li></ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域で集まりの出来る行事を行う(ラジオ体操他)</li><li>・井戸端会議を倉庫でしている(農繁期以外)</li></ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"><li>・みんなえでできる事は?(ラジオ体操、グランドゴルフ、掃除)</li><li>・サロン開催、対象は誰でもOKだが、高齢者が多い</li><li>・高齢者の食事会、配食サービスの実施。</li><li>・地区内でも、小区割(自治会単位)のサロン増えてきた</li><li>・地域の祭り</li><li>・回覧板の受け渡し</li></ul>
心がけ	<ul style="list-style-type: none"><li>・老人会や自治会に積極的に一歩ふみ出すことが大切</li><li>・ひっこみ事案にならずに少しずつ自分から動く</li><li>・明るい町づくりを推進して行く</li></ul>

## 『つながり』の課題

キーワード	意見
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老老介護が必要な世帯が不明</li> <li>・自治会脱退者が増えている</li> <li>・空家が増えている</li> <li>・近所の方々も家族人数が少ないのでドアを開けて話しに来たり、行ったりが出来にくい</li> <li>・孤立せず協力(お互いに歩みよる)</li> <li>・自治会等で声かけの実施・見守り隊(高齢者・子供等)の設置(自治会、民生委員)</li> <li>・買物難民への対応・病院やクリニックに行けない</li> <li>・話し相手を見つけたい(電話でも)</li> <li>・新しい団地等のコミュニケーション不足</li> <li>・古い町でも新しい人が来てくれたことを大切にする。</li> <li>・向こう隣3軒くらいのつながりをもつ</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に若い人が入りたがらない →理由:めんどくさい(役割等)</li> <li>・地域によっては、つながりは良好だが、逆に悪い地域との温度差がある</li> <li>・自治会の活動が正確に地域に伝わってないのでは</li> <li>・自治会加入の減少連絡の有無</li> <li>・自治会に加入しない住民が増えている</li> <li>・家族葬が増えて亡くなった住民が分からない。</li> <li>・子どものサロンがない</li> <li>・子ども食堂が必要か判断調査中。</li> <li>・顔を合わすことも少ない。自治会に加入する人も減少</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事がなくなってきており、集まって話す機会が減る</li> <li>・回覧版の配布等もポストに入れるだけで話し合うこともなし</li> <li>・カラオケ、パークゴルフなど趣味が合えば話かけてやる</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政が地域とつながりを持つ</li> <li>・地域だけでは難しい。コミュニティバスで買物に行けるよう広なったりするのは。</li> </ul>
心がけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間は他者と関わらずに生きていくことはできないため、勇気を出して、声にしてみる事が大切</li> <li>・勇気を出して、むずかしいと思う人にも、自分から声かけをしてみる!!自分がしてもらって喜ばしいことやうれしいことを高齢者に行動してみる</li> </ul>



## 課題解決アイデア

キーワード	意見
挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつしよう!!</li> <li>・あいさつ</li> <li>・相互声かけ、あいさつ</li> </ul>
集まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空家の活用方法</li> <li>・自治会はあるが老人会や子ども会もなくつながりを持つ機会がないので解決策は地域によってはなかなか断定的</li> <li>・地域でのコミュニケーションを多めにするため、会を開くこと、お弁当の配布を社協+民協が合同で実施、対話を大事にする(あいさつ運動の再会)!!</li> <li>・子ども食堂が近くにあれば!茶話会ができる場所</li> </ul>
地域行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り等の催しを定期的に行なう</li> <li>・コミュニケーションをとれる行事等があればよい</li> </ul>
見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らし、高齢者宅に救急ポット(連絡先・病院等明記したもの)を設置・災害時(地震、津波等)自分が逃げて助かるのが一番</li> <li>・人が助けにこないと考える</li> <li>・子ども達と清掃第一緒にやるチームをつくる。</li> <li>・おせっかい人の増加を望む</li> <li>・高齢者の声かけ運動、見守り活動あいさつ</li> <li>・小さいコミュニティをつくる隣三軒両隣</li> </ul>
連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の成功事例を共有できるように、地域住民と地域学校のつながりを強化してほしい(幼稚園も含む)</li> </ul>
心かけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の人に関心を持つ事が大切</li> <li>・勇気を出して歩みよる</li> <li>・他に関心をもつ他人・他人に関心をもつ</li> <li>・気軽に声をかけあう気持ちをもつ</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動の良い点を整理した上で、イメージアップになる広報(チラシ、SNS)する!</li> </ul>

## 5. 実施結果まとめ

ワークショップで出た意見をキーワードに分類し、傾向をまとめています。

〈地域のつながりキーワード〉



### (1)「地域で感じる『つながり』はコレ」について

地域で感じる『つながり』は、「挨拶」、「見守り」、「地域行事」が多くなっていました。挨拶をすることで地域とのつながりがはじまるといった意見が多くなっていることに合わせ、地域行事では、自治会や老人会などを通じた行事ごとによりつながっているといった意見が多くなっています。

また、地域で活動されている民生委員・児童員、福祉推進委員など、地域の人と直接関わりのある人との連携をあげる意見もあります。

### (2)『つながり』の課題

新型コロナウイルス感染症拡大による行動制限があったことから、通年で行われていた地域の行事ごとが中止なるなど、失ったつながりがあるのご意見もありました。また、地域の中心となる自治会の衰退から、地域で顔も知らない人が多くなっていることや行事を行う人が不足しているなどの意見もあり、つながりを維持するため取り組みが求められています。地域行事については、無関心層へのアプローチも課題となっています。

### (3)課題解決アイデア

地域のつながりをつくるために、挨拶をすることの重要性をあげる人が多くなっています。共働き世帯が多くなっていることから地域で顔見知りになる機会も少なくなっているなかで、まずはきっかけをつくる必要があるとの意見がありました。また、全体を通して、気軽に集まれる場所を求める人も多くなっており、増えている空家を拠点するアイデアもなかにはありました。「できる人ができることをやる」といった気軽に取り組めることを発信していくことで、きっかけをつくり、地域のつながりをつくっていくといった考え方が必要となっています。



#### 〈求められる施策〉

- 地域の拠点づくり
- 地域資源の利活用
- 関係機関との連携
- 地域行事への「参加」から「参画」へ
- 地域資源、取り組みの情報発信



#### 〈地域のつながり〉

